

# 苗箱洗浄機

## 取扱説明書

**SNW501**

もくじ

### ご使用になる前に

- はじめに ..... 1
- 安全のため必ずお守りください ..... 2
- 各部の名称とはたらき ..... 5
- 使用前の準備 ..... 6

### ご使用にあたって

- 作業のしかた ..... 8

### 知っておきたいこと

- 定期点検と調節 ..... 10
- 長期格納 ..... 11
- 消耗部品 ..... 11
- 不調の原因と処置 ..... 12

### その他

- 仕様 ..... 12
- 安全確認一覧表 ..... 13
- 純正部品表 ..... 14

ご使用前に必ずお読みください  
いつまでも大切に保管してください

# はじめに

このたびは、本製品をお買上げいただきましてありがとうございます。

この取扱説明書には、本機の正しい安全な使いかた、保守点検などについて記載しております。本機を安全に正しくお使いいただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みになって、本機の構造などをじゅうぶんご理解ください。

なお、仕様等の変更により、お求めいただいた製品と、本書の内容やイラストの一部が一致しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

お読みになった後、必ず大切に保管し、わからないことがあったときは、いつでも取出してご利用できるようにしておいてください。

## ■ 危険防止

この取扱説明書では、必ず守っていただきたい重要な注意事項について、次のように表示しています。

### 1. 安全のため必ず守っていただきたいこと。

**⚠ 警 告** ……もし守らないと、重傷事故を引起すことがあります。

**⚠ 注 意** ……もし守らないと、負傷事故を引起すことがあります。

### 2. 機械の損傷を防ぐため必ず守っていただきたいこと。

**重 要** ……もし守らないと、機械の故障や損傷につながります。

### 3. その他

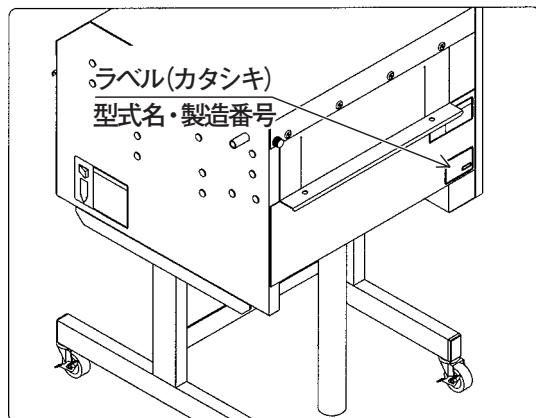
**補 足** ……その他、使用上役立つ補足説明を示します。

## ■ ご不明な点や不具合がありましたら

本書や本機についてご不明な点や、不具合がありましたら、無理に使用せず、ご購入店または弊社（本書のうら表紙に記載）までお問い合わせください。

軽い故障でも重大事故につながることがありますので、早期発見に心掛け、早めに整備してください。

故障や不具合が発生したときは、型式名と製造番号を必ずご連絡ください。



### ⚠ 警 告

- 本機は水稻用苗箱の洗浄用として設計されています。この他の用途には使用できません。
- 改造して使用することは、しないでください。



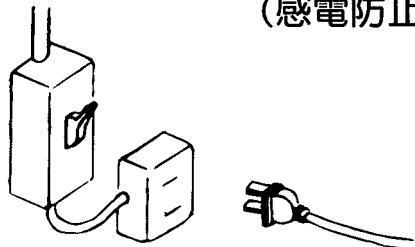
## 注意 安全のため必ずお守りください

使用前にこの取扱説明書をよく読み、理解する

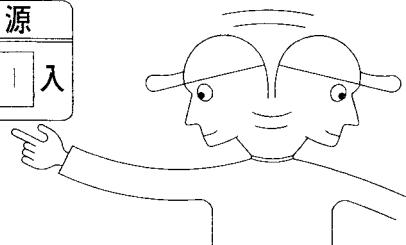
機械を他人に貸す場合は取扱い方法をよく説明し、あらかじめ取扱説明書をよく読ませる

漏電ブレーカーの設置されたコンセント使用

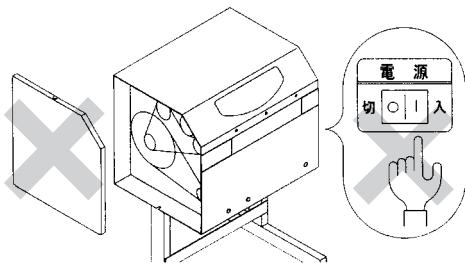
(感電防止)



周囲の安全を確認してからスイッチ「入」

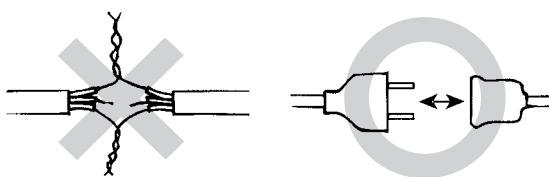


カバーを外したり開けたままで絶対スイッチを入れない



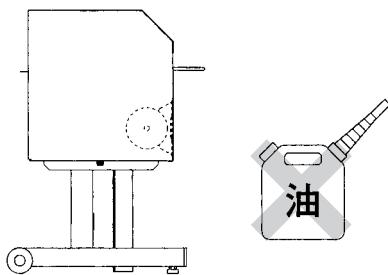
電源コードの延長はオス・メスの防水コネクタで接続

(感電・火災防止)



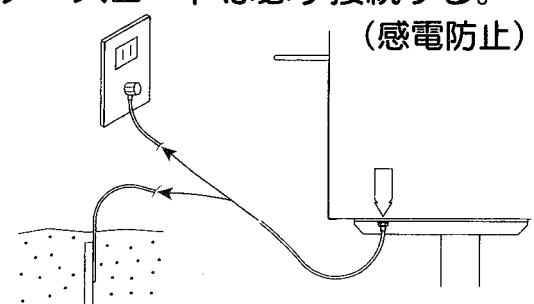
モータの近くには燃えやすいものを置かない

(火災防止)



アースコードは必ず接続する。

(感電防止)



作業するときは手袋は着用しない

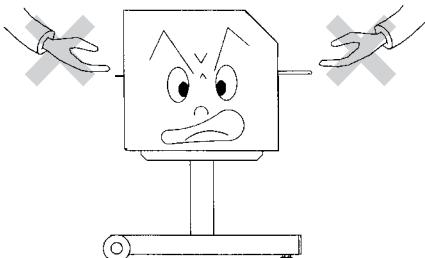
(巻込み防止)



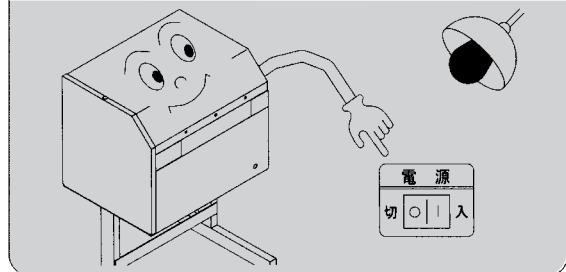


## 注意 安全のため必ずお守りください

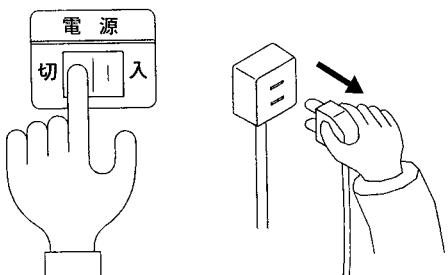
運転中は供給口・排出口の中に絶対手を入れない



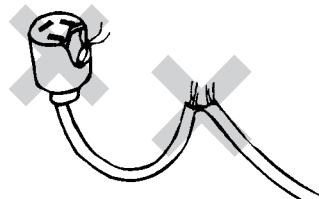
停電やブレーカ作動時はすぐにスイッチを切る



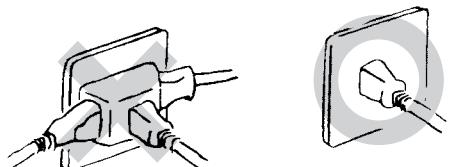
異常が発生した場合はすぐにスイッチを切りプラグを抜く



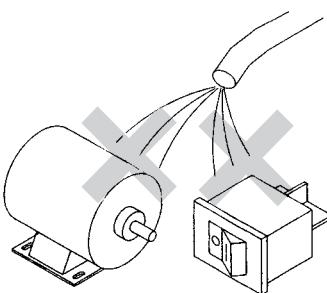
コードやプラグがいたんだらすぐに交換 (感電・火災防止)



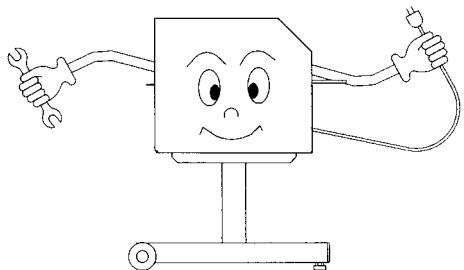
タコ足配線はしない



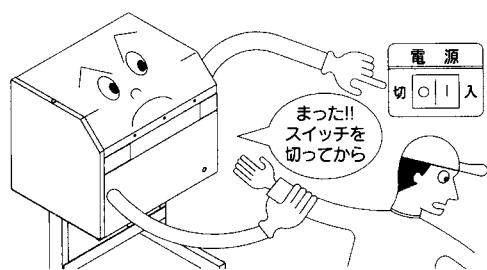
モータやスイッチには水をかけない



点検・調整はスイッチを切り、プラグを抜いてから



機械から離れるときは必ずスイッチを切る

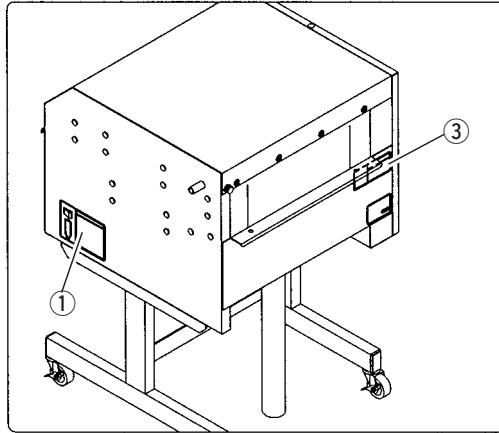
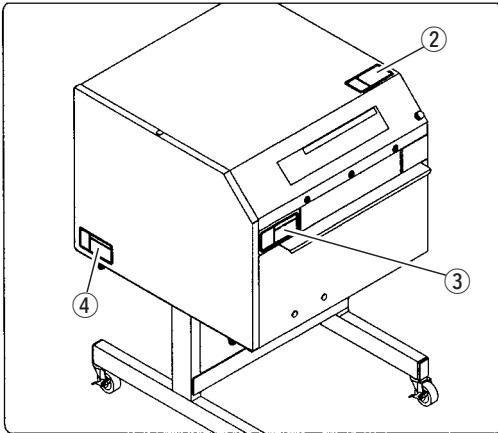




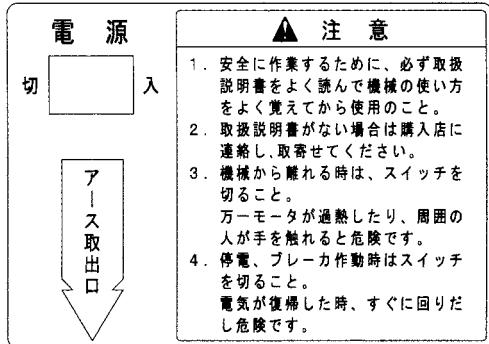
# 注意 安全のため必ずお守りください

## 使用前に安全ラベルをよく読む

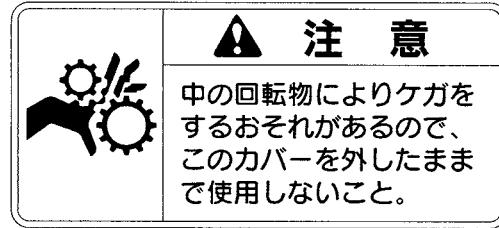
- 苗箱洗浄機には次の安全ラベルが貼ってあります。よくお読みになって、理解した上で作業してください。



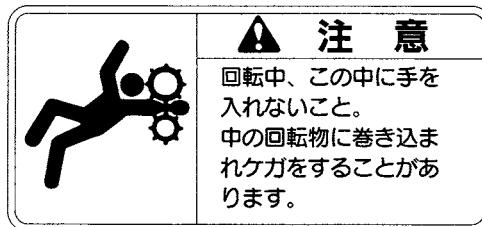
① 014124-2165-1



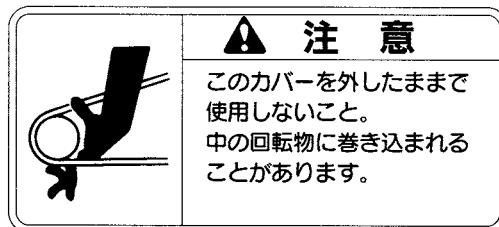
② 05J066-6113-1



③ 014312-2194-1

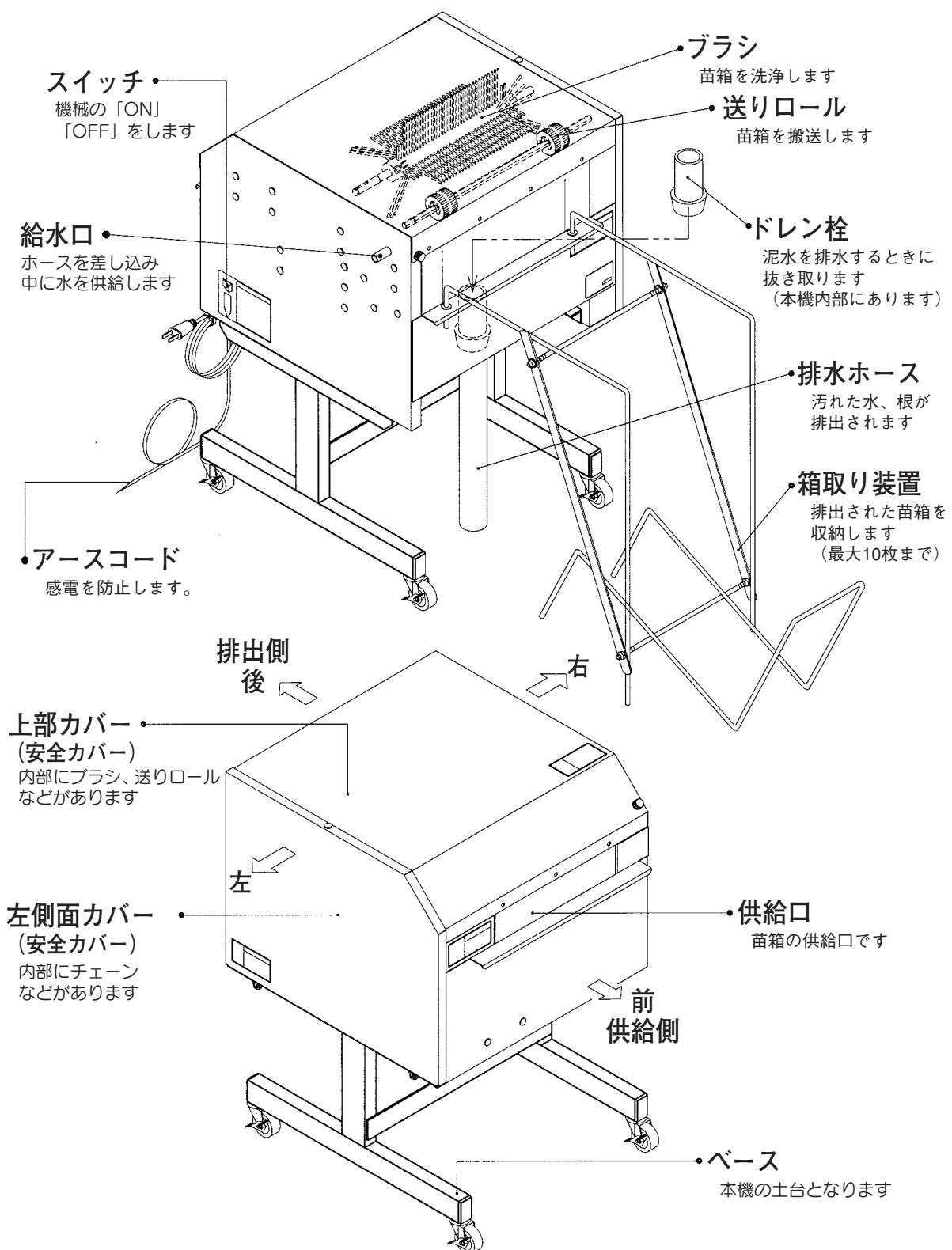


④ 057422-7119-1



- ラベルはいつもきれいにし、ハッキリと見えるようにしてください。
- シンナーやアセトン等の溶剤ではふかないでください。文字や絵が消えることがあります。
- ラベルが損傷・破損した場合は新しいラベルと交換してください。
- 安全ラベルを貼ってある部品を交換したときは、必ず新しい安全ラベルも取寄せ、取外した部品と同じ場所に貼ってください。

# 各部の名称と働き



# 使用前の準備

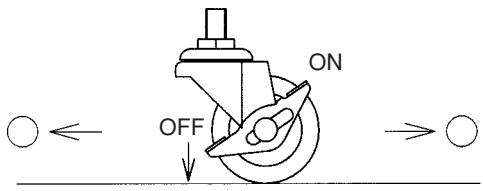
## ▲ 注意

- 準備作業は、必ず電源コードのプラグを抜いた状態で行ってください。
- 外したカバーは、もと通りに組付け、ボルト・ナット類は確実に締め付けてください。

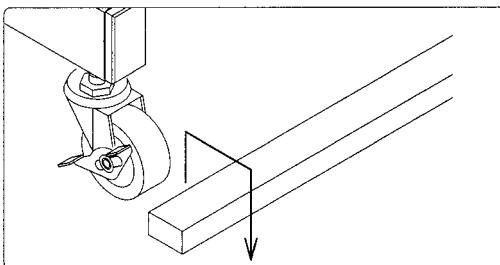
## 1. 機械の移動と設置

- ①機械の移動は、自在キャスターのストッパーを解除（OFF側を押し込む）して移動させてください。

解除（ストッパーがきいていない状態）

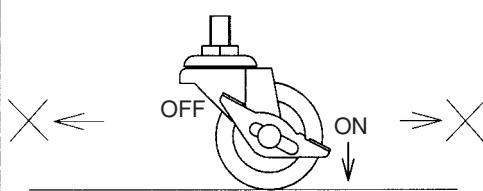


- ②段差のあるところでは、必ず機体を持ち上げて、段差を回避してから移動させてください。



- ③機械を設置させる場合は、できるだけ平坦なところに設置し、自在キャスターのストッパーをきかせ（ON側を押し込む）てしっかりと固定させてください。

固定（ストッパーがきいている状態）

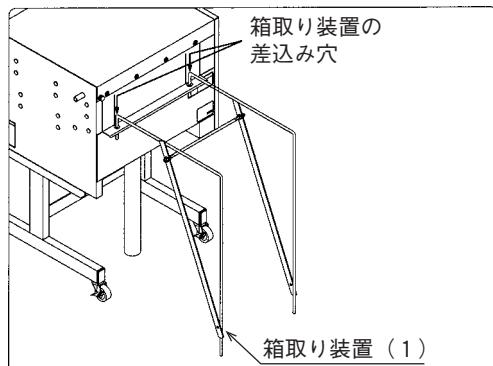


## 重要

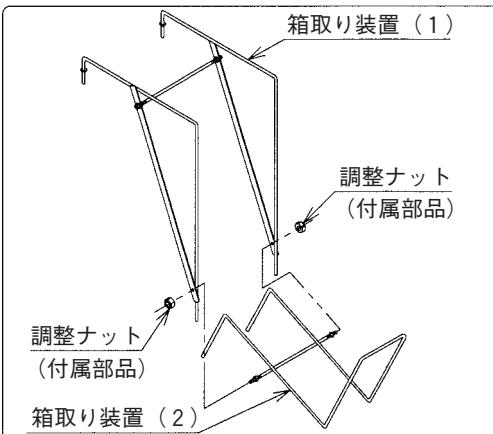
機械の移動時は、自在キャスターのストッパーをきかせて移動させたり、段差の大きい所で無理に衝突させたりすると破損する場合があります。

## 2. 箱取り装置の組付け

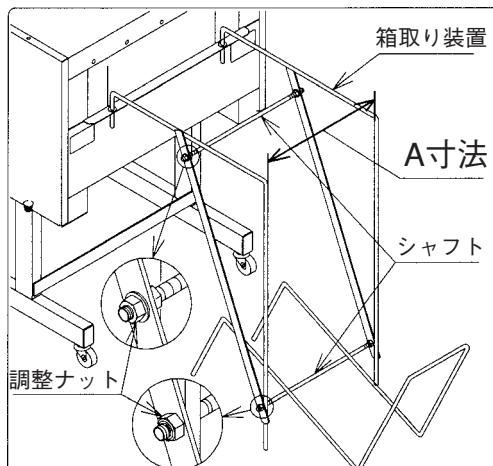
- ①箱取り装置（1）を本体の排出口穴部に差込んでセットします。



- ②箱取り装置（1）と箱取り装置（2）を付属品の調整ナットで固定します。



- ③箱取り装置の内幅の調整を行って下さい。下側のシャフトの調整ナットをゆるめ、A寸法を箱の幅に合わせて調整して下さい。調整の目安はA=箱の最大幅+2~5mmです。



- ④上側のシャフトも同じ様に調整して下さい。

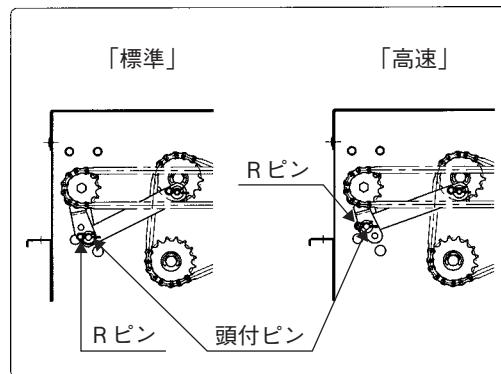
### 3. 作業速度の選択

苗箱の送り速度を「標準」にするか「高速」にするか選択できます。  
通常は洗浄精度のよい「標準」を使用しますが、洗浄精度が劣っても、処理時間を見くしたい場合は「高速」に切換えてください。

- Rピンを外し頭付ピンを抜いて、高速位置の穴に挿し換えます。

#### 補足

出荷時は「標準」位置にセットされています。

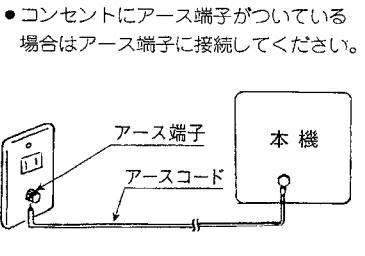


### 4. アースの接続

#### △ 注意

- アースコードは必ず接続して下さい。アースを接続しないと感電の危険があります。
- アースは、ガス管や水道管、電話や避雷針には絶対に接続しないで下さい。
- アースコードを延長して使用する場合は、必ず1.25mm<sup>2</sup>以上のコードを使用して下さい。

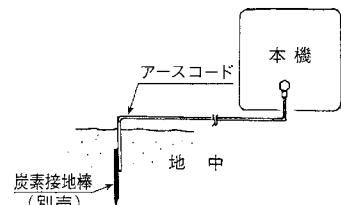
①アースコードの先端は、次のいずれかの方法で必ずアースして下さい。



- コンセントにアース端子がついている場合はアース端子に接続してください。

注) 1. 本機に炭素接地棒は含まれておません。

この場合アース工事は電気工事店に依頼して下さい。  
(電気工事士格者が工事するよう法令で定めています。)



2. アース工事は有料です。

3. 炭素接地棒は必ず地中に埋設して下さい。

### 5. 電源盤コンセントの確認

#### △ 注意

- 電源盤コンセントは漏電ブレーカ付きのコンセントを使用してください。
- 電源は必ず交流100Vを使用し、直流100V（発電機など）での使用はしないで下さい。
- 電源コードを延長して使用する場合は、必ず0.75mm<sup>2</sup>以上のコードを使用し、接続はオス・メスプラグを使用してください。又、タコ足配線はしないで下さい。
- 電源やモータの周囲に燃えやすいものを置かないで下さい。  
0.75mm<sup>2</sup>未満のコードを使用したり、コード同士を直接よって接続しますと、コード及び接続部が過熱し、ショートや火災の危険があります。

#### 重 要

- 電源盤のブレーカ容量は10A以上必要です。
- 延長コード（コードリール等）を使用したり、電源コードを延長して使用すると電圧が極端に低下し、モータが容量不足になることがあります。延長コードの使用や電源コードの延長は極力しないで下さい。

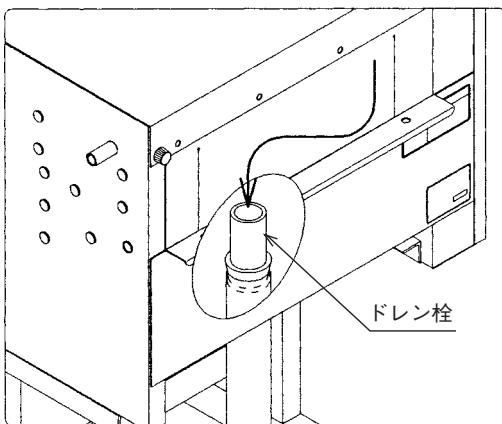
# 作業のしかた

## ▲ 注意

- 運転中は供給口や排出口の中に絶対に手を入れないで下さい。
- 運転中は周囲に人を近づけないで下さい。特にお子さんには注意して下さい。
- 運転中に異常が発生した場合は、すぐにスイッチを切り、電源コードを抜いてから点検して下さい。
- 運転中に停電または電源ブレーカーが作動した場合は、すぐにスイッチを切って下さい。  
スイッチが入ったままで電気が復帰すると突然機械が動きだし危険です。
- 機械から離れるときは必ずスイッチを切り、電源コードの差込みプラグを抜いて下さい。
- 作業中は手袋をしないで下さい。巻込まれ、ケガをすることがあります。
- 電源コードの差込みプラグを差込むときは、スイッチが「切」であることを確認して下さい。
- スイッチを入れるときは、補助者や周囲の人に合図をして、安全をじゅうぶん確認して下さい。
- カバーを外したままでは絶対にスイッチを入れないで下さい。回転体に巻込まれ、ケガをすることがあります。
- 暗いところでは作業しないで下さい。スイッチなどの位置がわからず危険です。
- 電源やモータの周囲に燃えやすいものを置かないで下さい。

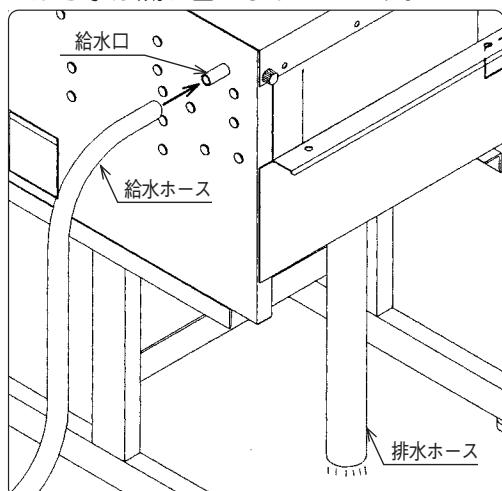
## 1. ドレン栓、給水ホースのセット

- ①機体内にドレン栓が確実に差込まれていることを確認してください。



- ②給水ホースを給水口に差込み、水を給水します。

水がドレン栓上面よりあふれ、排水ホースから水が流れ出るようにします。



## 重 要

ドレン栓が差込まれていなかつたり、給水が不じゅうぶんだったりすると、機体内でのブラシによる水の循環がじゅうぶんにできないため、次のような不具合が生じます。

- 供給された箱に水がかからため洗浄能力が低下する。
- 送りロールに付着した泥が取れず箱がスリップし排出できない（送りロール早期摩耗）。
- 樹脂部品（ブラシ、ブッシュ等）の摩擦熱による摩耗、き裂、変形が発生する。
- ③電源コードの差込みプラグを電源コンセントに差込み、スイッチを「入」にします。

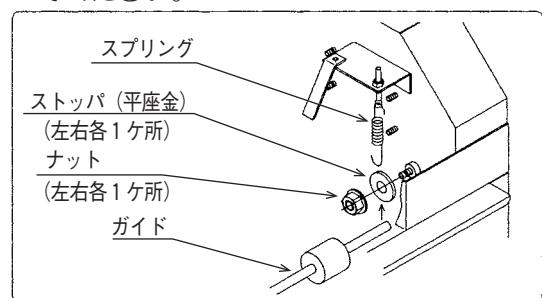
## 2. 苗箱の供給

- ①苗箱をガイドの上において供給口から供給します。

## 補 足

### ■薄い箱の場合

薄い苗箱（厚さが32～33mm）でスリップする場合は、前側ガイドのストップ（平座金）、ナット（左右）を外してください。  
スプリングは、弛んだ分（4mm）張り直してください。

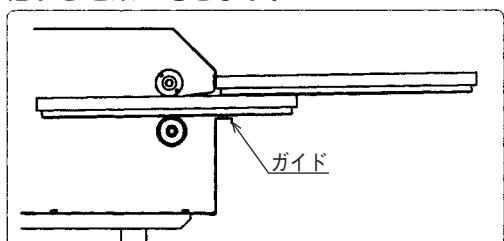


### ■厚い箱の場合

厚い苗箱（厚さが39～41mm）で、送りロールへの食い込みが悪く、供給しにくい場合は箱がスリップしない程度にスプリングの張りをゆるめてください。

（10ページ2、バネの調節 参照）

### ■供給時は機体に既に入った箱の上に上げて供給すると楽にできます。



#### 重 要

- 箱と箱の間隔を10cm程あけて供給してください。箱と箱が接近しすぎますと、その部分にブラシが当たらず洗浄が不じゅうぶんになります。
- 洗浄作業は、なるべく苗箱の土が乾く前に行ってください。土が乾いてしまった場合は、一度水にぬらした後に洗浄すると、一層きれいに仕上がります。
- 苗箱の送りロール接触部分の形状、泥の性質、付着具合により、箱の搬送がスリップする場合があります。

②箱取り装置に苗箱が10枚溜まつたら取り除きます。

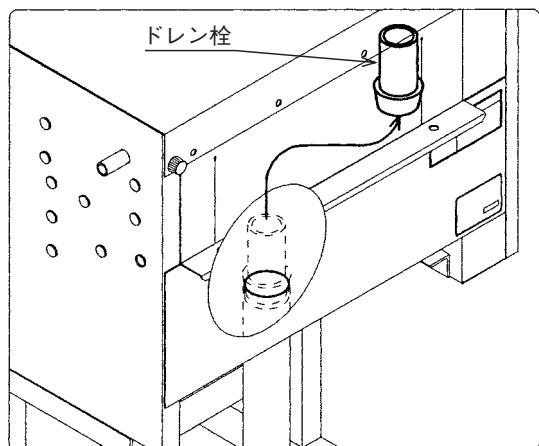
### 補 足

箱の種類（極端に幅の大きい箱、小さい箱、重なり余裕のない箱等）により、重なりがずれる場合があります。その場合のみ箱の幅に合わせて調整してください。

（6ページ 箱取り装置の組付け③ 参照）

### 4. 水の交換

機体内に泥や根が多く堆積し、排水の水が汚ってきた場合は、機体の後側からドレン栓を抜いて泥や根を洗い流し、きれいな水と交換してください。



### 5. 停止

作業が終了したら、スイッチを「切」にし、電源コードの差込みプラグを抜き、給水を止めます。

# 定期点検と調節

## ▲ 注意

- 点検は、必ずスイッチを切り、電源コードの差込みプラグを抜いてから行ってください。
- 外したカバーは、もと通りに組付け、ボルト、ナット類は確実に締め付けてください。
- プラグやコードが損傷していないか確認し、損傷している場合はすぐに交換してください。そのまま使用しますと感電や火災の危険があります。

## 1. 泥、根の残留点検

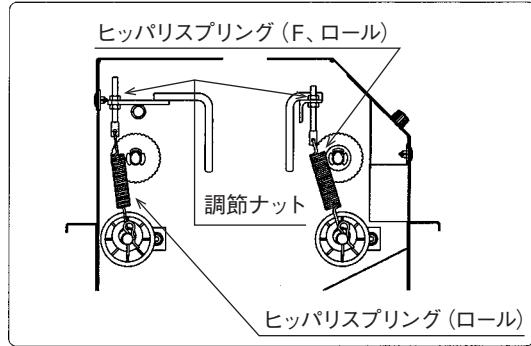
毎日作業前に上部カバーをあけて、泥、根の残留や付着がないか確認し、もしあれば水で洗い流してください。

## 2. バネの調節

### ■ヒッパリスプリング (F、ロール)

#### ヒッパリスプリング (ロール)

箱が途中で停滞する場合は、調節ナットをゆるめ、箱が停滞なく送れる程度までスプリングの張りを調節してください。



## 3. Vベルト、チェーンの張り調節

### ■Vベルト

Vベルトのスリップが原因で、苗箱を送らなくなったり、洗浄が極端に悪くなったりした場合はモータを移動してベルトを張ってください。

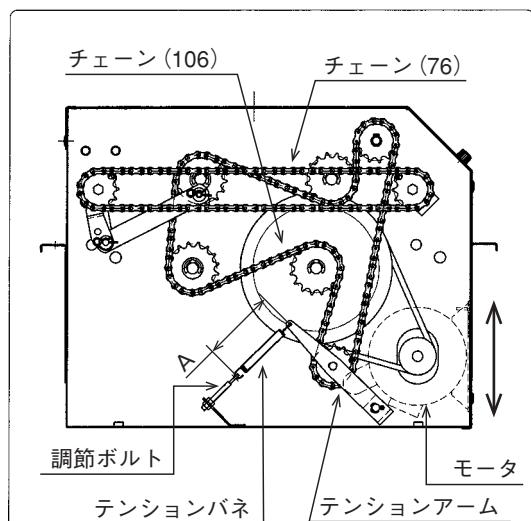
### ■チェーン (106)

チェーンのたるみが原因で、苗箱を送らなくなったり、異音がするようになった場合は、テンションアームをテンションバネの寸法Aが約100~105mmになるように調節ボルトで調節してください。

(調節する時は、極度な張りすぎに注意してください。)

## 重 要

- 張り直す時は左右均等になるようにしてください。左右の張り荷重が異なりますと、箱が傾いてしまい、停滞の原因となります。



## 重 要

- Vベルトを張り直す時はモータを平行に移動させてください。傾いて組付けますと、Vベルトの消耗が早くなります。

## 4. 定期注油箇所

### 作業シーズン前の注油箇所

#### ■チェーン (106)

#### ■チェーン (76)

#### ■各軸受け部

# 長期格納

- 各部に付着した泥、根の汚れを水で洗い落とし、その後乾いた布でふき取りじゅうぶんに乾燥させてください。
- 定期注油箇所に注油してください。
- 機械は、雨風があたらず、ゴミのかからない場所に保管してください。

## ⚠ 注意

- スイッチ、モータ、差込プラグには水をかけないでください。感電や漏電の危険があります。
- プラグやコードが損傷していればすぐに交換してください。

# 消耗部品

■消耗部品は、純正部品表（P18）の備考欄に●印を付けていますのでご参考ください。

主な消耗部品は下記の通りです。定期的な点検をお願いします。

- ブラシ、送りゴムロール
- Vベルト、チェーン等の伝動部品
- オイルシール等のゴム部品、ブラシ軸・送り軸の軸受け部品

品 番	品 名
014124-1121-2	ブラシ（L）
014126-2121-3	ブラシ（サイド）
014126-1159-1	ブラシ（ウエ、ゼンゴ）
014125-1167-1	ロール（オクリ、サイプ）
014125-1166-1	チェーン（76）
014125-1158-1	チェーン（106）

品 番	品 名
014125-1155-1	Vベルト（A30）
OPA224-9268-1	オイルシール
09500-25356	オイルシール
014137-2150-1	ブッシュ、アッシ（ブラシ、17）
014126-2137-1	ブラケット（ブッシュ）
014126-2136-1	ブッシュ（22）

# 不調の原因と処置

## !**注 意**

- 点検・調整は必ずスイッチを切り、電源コードの差込みプラグを抜いてから行なってください。

現 象	原 因	処 置
モータが回らない 止まる	<ul style="list-style-type: none"><li>電気がきていない</li><li>正規電圧がきていない</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>電源・差込みプラグ、コード類破損の確認、点検 (注1)</li><li>コードリールを使用している場合はコードリールの使用をやめる</li><li>他の機器の電気を切る</li></ul>
箱が止まる	<ul style="list-style-type: none"><li>送り力不足</li><li>苗箱の高さが低すぎる、又は高すぎる</li><li>送りロールが摩耗している</li><li>ブッシュが摩耗している</li><li>チェーンの張りが弱い</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>スプリングの張りを調節する</li><li>低すぎるとときは張る</li><li>高すぎるとときは緩める</li><li>送りロールを交換する</li><li>ブッシュを交換する</li><li>チェーン (106) の張りを強くする (P10参照)</li></ul>
洗浄が不じゅうぶん	<ul style="list-style-type: none"><li>土がかわきすぎて落ちない</li><li>ベルトのスリップ</li><li>ブラシが摩耗している</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>水を少しけかけ、土がぬれた状態で作業する</li><li>ベルトを張り直す</li><li>ブラシを交換する</li></ul>

注1. ネズミなどの害によりコードが断線、短絡、漏電する場合がありますので作業前に各コードをじゅうぶんに点検してください

# 仕 様

名 称	苗箱洗浄機	
型 式	SNW501	
機体寸法 (箱取除く)	全 長 (mm)	610
	全 幅 (mm)	572
	全 高 (mm)	830
重 量 (kg)	48.2 (箱取り含む)	
電 源 (V)	交流単相100	
モ ー タ (Kw)	0.3 (分相始動)	
処 理 能 力 (枚/時)	400、500 (50Hz) · 480、600 (60Hz)	
適 用 苗 箱	水稻用プラスチック苗箱 (ポットは除く)	

(注) 木製の苗箱は、箱の状態により適用できない場合があります。



# 安全説明確認カード

説明者(販売店・農協)控

年 月 日

私は説明員から安全についての説明をききました。

ご使用者住所

氏名

(印)

販売店・農協名

担当者

形 式

製造番号

## 【基本事項】

チェック

1. 作業管理者を決めること。
2. 作業に適した健康人であること。
3. 取扱説明書をよく読み、理解していること。
4. 使用目的が本機の要求目的と合致していること。
5. 不当な改造をしないこと。

## 【作業について】

チェック

1. 安全ラベルの注意事項を守ること。
2. 作業場所の明るさに注意をはらうこと。
3. アースコードを必ず接続すること。
4. コンセントにアース端子がない場合は炭素接地棒を使用してアースすること。この場合のアース工事は電気工事店に依頼すること。
5. アースコードはガス管・水道管・避雷針などには絶対接続しないこと。
6. 電源盤のコンセントは漏電ブレーカ付のコンセントを使用すること。
7. 電源は必ず交流100Vを使用すること。直流100V(発電機等)での使用はしないこと。
8. 電源コードを延長する場合は、オス・メスの防水コネクタを使用すること。また、タコ足配線はしないこと。
9. 電源コードのプラグを差込むときは、スイッチが「切」であることを確認すること。
10. モータの周辺に燃えやすいものを置かないこと。
11. カバーを外したり、開けたままでは絶対にスイッチを入れないこと。
12. スイッチを入れるときは周囲の人に合図をし、安全を確認すること。
13. 運転中は作業者や補助者以外、周囲に人に近づけないこと。
14. 作業するときは絶対に手袋は着用しないこと。
15. 運転中は供給口・排出口の中に絶対手を入れないこと。
16. 泥・根などを取除くときは必ずスイッチを切り、差込みプラグを抜くこと。
17. 運転中に異常が発生したときは、すぐにスイッチを切り、差込みプラグを抜くこと。
18. 運転中に停電、又はブレーカが作動したときは、すぐにスイッチを切ること。
19. 機械から離れるときには、必ずスイッチを切り、差込みプラグを抜くこと。

## 【点検・格納について】

チェック

1. 点検・調整はスイッチを切り、差込みプラグを抜いてから行なうこと。
2. プラグやコードが損傷したら、すぐに交換すること。
3. モータやスイッチに水をかけないこと。



# 安全確認一覧表

## 【基本事項】

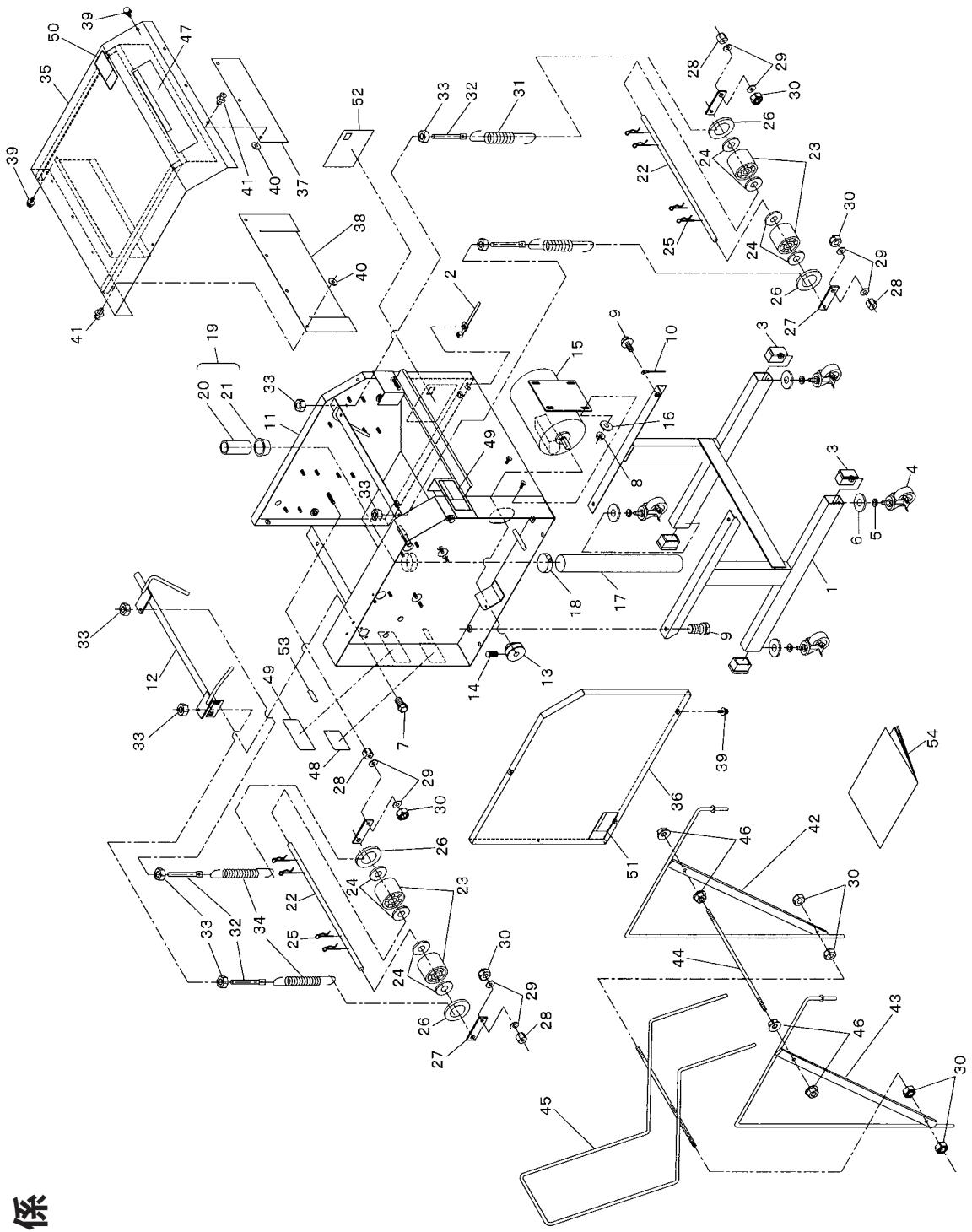
1. 作業管理者を決めること。
2. 作業に適した健康人であること。
3. 取扱説明書をよく読み、理解していること。
4. 使用目的が本機の要求目的と合致していること。
5. 不当な改造をしないこと。

## 【作業について】

1. 安全ラベルの注意事項を守ること。
2. 作業場所の明るさに注意をはらうこと。
3. アースコードを必ず接続すること。
4. コンセントにアース端子がない場合は炭素接地棒を使用してアースすること。  
この場合のアース工事は電気工事店に依頼すること。
5. アースコードはガス管・水道管・避雷針などには絶対接続しないこと。
6. 電源盤のコンセントは漏電ブレーカ付のコンセントを使用すること。
7. 電源は必ず交流100Vを使用すること。直流100V（発電機等）での使用はしないこと。
8. 電源コードを延長する場合は、オス・メスの防水コネクタを使用すること。また、タコ足配線はしないこと。
9. 電源コードのプラグを差込むときは、スイッチが「切」であることを確認すること。
10. モータの周辺に燃えやすいものを置かないこと。
11. カバーを外したり、開けたままでは絶対にスイッチを入れないこと。
12. スイッチを入れるときは周囲の人に合図をし、安全を確認すること。
13. 運転中は作業者や補助者以外、周囲に人を近づけないこと。
14. 作業するときは絶対に手袋は着用しないこと。
15. 運転中は供給口・排出口の中に絶対手を入れないこと。
16. 泥・根などを取除くときは必ずスイッチを切り、差込みプラグを抜くこと。
17. 運転中に異常が発生したときは、すぐにスイッチを切り、差込みプラグを抜くこと。
18. 運転中に停電、又はブレーカが作動したときは、すぐにスイッチを切ること。
19. 機械から離れるときには、必ずスイッチを切り、差込みプラグを抜くこと。

## 【点検・格納について】

1. 点検・調整はスイッチを切り、差込みプラグを抜いてから行なうこと。
2. プラグやコードが損傷したら、すぐに交換すること。
3. モータやスイッチに水をかけないこと。

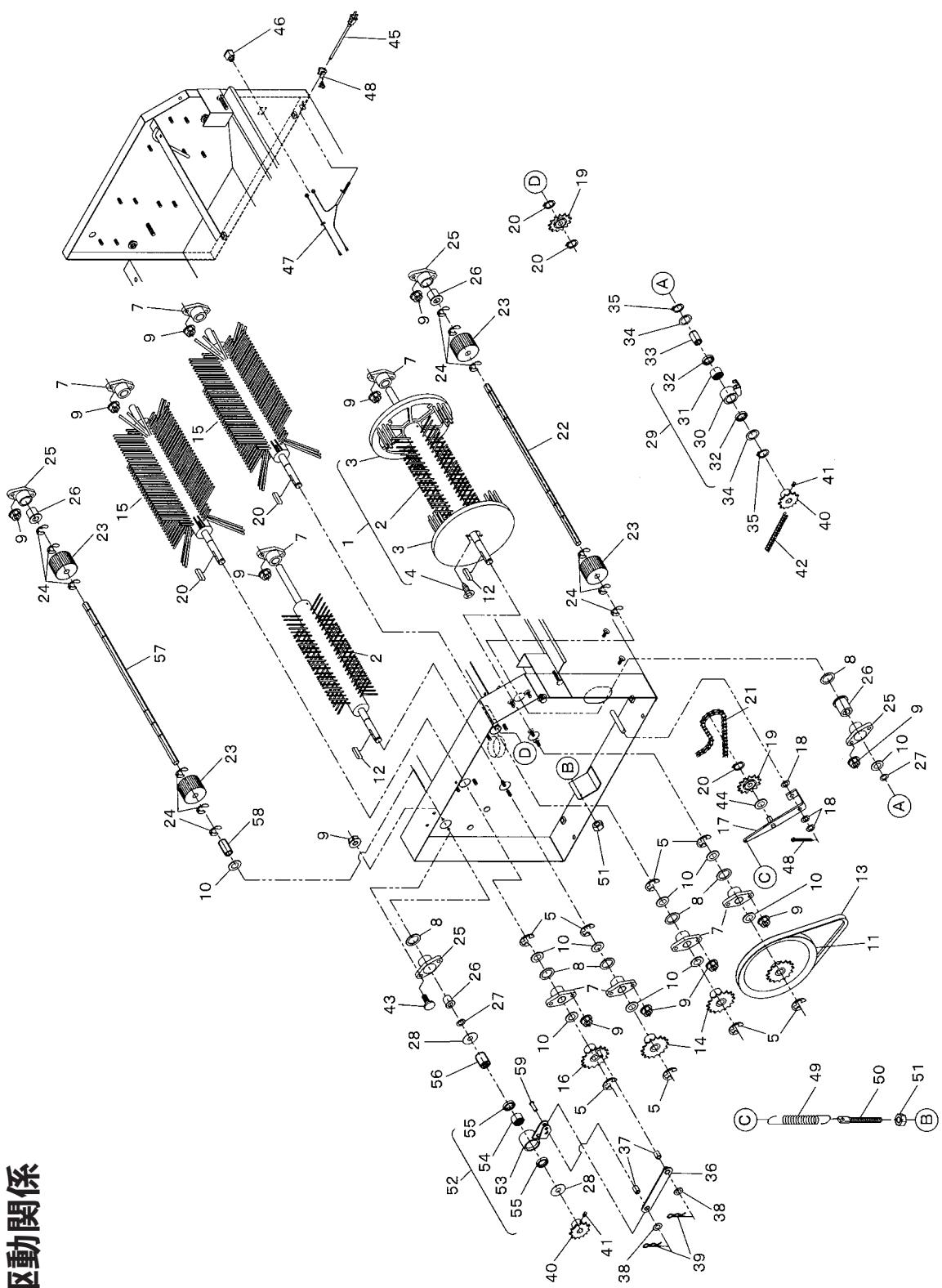


## 本体関係

# 本体関係

図番	コードNo.	部品名称	個数	備考	コード番号	部品名称	個数	備考
1	014130-1211-3	ベース	1		28	05T1000-7637-1	ナット (ストップ)	4
2	05H215-2579-1	コードクリップ (140)	1		29	051161-7456-1	ヒザガネ (8.5-22)	8
3	014117-2143-1	キャップ (50×30)	4		30	067950-5914-1	Uナット	8
4	014126-1113-1	キャスター (50)	4		31	014311-1134-1	ヒバリスプリング (F, ロール)	2
5	04512-50100	バネガネ	4		32	014117-1132-1	チヨウセツボルト	4
6	057531-5121-1	32ザネビイ	4	$\phi 32 \times \phi 11 \times t3.2$	33	02014-50060	ナット	8
7	01023-50616	ボルト	3	M6×16	34	014311-1143-1	ヒバリスプリング (ロール)	2
8	02021-50060	ナット	2	M6フランジナット	35	014140-1182-1	カバー (ジョウブ)	1
9	01123-50816	ボルト	4	M8×16	36	014130-1181-1	カバー (サイド)	1
10	042611-3114-2	アースコード	1		37	014126-1184-2	シート (イリグチ)	1
11	014140-1121-1	フレーム	1		38	014125-1185-2	シート (デグチ)	1
12	014140-1131-1	バイブ (センジョウ)	1		39	053415-4128-1	ジュシボルト	4
13	014118-1181-2	ブリ (50)	1		40	014126-1187-1	ヒザガネ (722)	7
14	03650-00808	トメネジ	1	M8×8 (平先)	41	05G021-1422-1	リベット	7
15	014125-1178-1	モータ (100V, 0.3kW)	1		42	014129-1191-1	ハコウケ (I, RH)	1
16	04015-50060	ヒザガネ	2	$\phi 22 \times \phi 6.5 \times 12.0$	43	014129-1192-1	ハコウケ (I, LH)	1
17	014126-1124-1	ホース (ドレン)	1		44	014126-1193-1	シャフト (U)	1
18	014111-1179-1	ホースバンド2	1		45	014129-1194-1	ハコウケ (2)	1
19	014126-1180-1	ドレンセン, コンア	1	20②	46	02121-50080	ナット	4
20	014126-1186-1	バイブ (ドレン)	1		47	014140-2161-1	ラベル (カタシキ)	1
21	014113-1122-1	ドレンセンゴム	1		48	014118-2162-1	ラベル (シャメイ)	1
22	014125-1147-1	シャフト (ガイド)	2		49	014312-2194-1	ラベル (マキコミ)	2
23	053696-4216-1	ローラ (フィードチャーン)	4		50	051066-6113-1	ラベル (1, カバー)	1
24	04011-50120	ヒザガネ	8	$\phi 22 \times \phi 13 \times t2.6$	51	057422-7119-1	ラベル (1, カバー)	1
25	05516-51000	スナップビン	8		52	014124-2165-1	ラベル (デンゲン, チュウイ)	1
26	04011-50180	ヒザガネ	4	$\phi 32 \times \phi 19 \times t2.9$	53	014118-2164-1	ラベル (キバン)	1
27	014140-2155-1	ブレート (ガイド, 2)	4		54	014140-2114-1	トリックカイセツメイショ	1

## 駆動関係



# 駆動関係

図番	コードNo.	部品名称	個数	備考	コードNo.	部品名称	個数	備考
1	014126-1160-3	ブラシ、アッシャ (L)	1	②③④	31	0PA224-9267-1	ローラ (クラッチ)	1
2	014124-1121-2	ブラシ (L)	2	●	32	0PA224-9268-1	オイルシール	2
3	014126-2121-3	ブラシサイド	2	●	33	0PA224-9264-1	ボス (ローラクラッチ)	1
4	03514-50425	タッピンネジ	4		34	071115-1132-1	チョウセツザガネ	2
5	04613-50120	ジクサークリップ	8	E-12	35	04612-00200	ジクサークリップ	2
6	014124-1185-1	クランプ (6N-4)	1		36	014140-1164-1	ロッド (クラッチ)	1
7	014137-2150-1	ブッシュ、アッシャ (ブラシ、17)	8	●	37	08511-00810	ブッシュ	2
8	014126-2134-1	スポーツシジ (2×26×36)	6		38	04013-50080	ヒラザガネ	2
9	02021-50060	ナット	24	M6フランジナット	39	05515-50800	ナットブッシュ	2
10	014311-1123-1	ザガネ (24-15-2.5)	10	φ24×φ15×t2.5	40	014129-1165-1	スプロケット (12)	2
11	014130-1154-1	ブーリ (202.5)	1		41	03650-00608	トメネジ	2
12	05712-00530	フェザキー	4	5×5×30	42	014125-1166-1	チエーン (76)	1
13	014125-1155-1	Vベルト (A30)	1	●	43	0572665-5114-1	ドロッパトリックボルト	2
14	014130-1156-1	スプロケット (16)	2		44	04013-50120	ヒラザガネ	1
15	014126-1159-1	ブラシ (ウエ、ゼンゴ)	2	●	45	014124-1182-1	コード (デンゲン)	1
16	014130-1157-1	スプロケット (16, ヘンシン)	1		46	014121-1183-1	スイッチ	1
17	014140-1133-1	テンショナーーム (ブラシ)	1		47	014124-1184-1	コード (スイッチ)	1
18	057533-5194-1	22ザガネ	3	φ22×φ10.5×t2.3	48	05511-50315	ワリビン	1
19	014311-1175-1	スプロケット (13)	2		49	057783-5125-1	キリカエスプリング	1
20	04612-00120	ジクサークリップ	3	S-12	50	014117-1132-1	チョウセツボルト	1
21	014125-1158-1	チエーン (106)	1	●	51	02014-50060	ナット	2
22	014125-1261-1	シャフト (オクリ)	1		52	014140-1160-1	アーム、アッシ (クラッチ)	1
23	014125-1167-1	ローリ (オクリ、サイブ)	4	●	53	014140-1163-1	アーム (クラッチ)	1
24	014125-1169-1	トメワ (K-12)	11		54	014115-2113-1	クラッチ (ワンウェイ)	1
25	014126-2137-1	ブラシ (ブッシュ)	4	●	55	09500-25356	オイルシール	2
26	014126-2136-1	ブッシュ (22)	4		56	014137-2131-1	ボス (ローラクラッチ)	1
27	01.6271-1135-1	ザガネ (23-14-1)	2	φ23×φ14×t1.0	57	014137-1265-1	シャフト (オクリ, R)	1
28	014137-1172-1	ザガネ (40-14-1.2)	2	φ40×φ14×t1.2	58	014137-1262-1	カーラー (40.7)	1
29	014140-1170-1	カナダ、アッシャ (クラッチ、コティ)	1	③③③③	59	05122-50825	アタマツキビン	1
30	014140-1168-1	カナダ (クラッチ、コティ)	1					

図番	コードNo.	部品名称	個数	備考	コードNo.	部品名称	個数	備考
1	014126-1160-3	ブラシ、アッシャ (L)	1	②③④	31	0PA224-9267-1	ローラ (クラッチ)	1
2	014124-1121-2	ブラシ (L)	2	●	32	0PA224-9268-1	オイルシール	2
3	014126-2121-3	ブラシサイド	2	●	33	0PA224-9264-1	ボス (ローラクラッチ)	1
4	03514-50425	タッピンネジ	4		34	071115-1132-1	チョウセツザガネ	2
5	04613-50120	ジクサークリップ	8	E-12	35	04612-00200	ジクサークリップ	2
6	014124-1185-1	クランプ (6N-4)	1		36	014140-1164-1	ロッド (クラッチ)	1
7	014137-2150-1	ブッシュ、アッシャ (ブラシ、17)	8	●	37	08511-00810	ブッシュ	2
8	014126-2134-1	スポーツシジ (2×26×36)	6		38	04013-50080	ヒラザガネ	2
9	02021-50060	ナット	24	M6フランジナット	39	05515-50800	ナットブッシュ	2
10	014311-1123-1	ザガネ (24-15-2.5)	10	φ24×φ15×t2.5	40	014129-1165-1	スプロケット (12)	2
11	014130-1154-1	ブーリ (202.5)	1		41	03650-00608	トメネジ	2
12	05712-00530	フェザキー	4	5×5×30	42	014125-1166-1	チエーン (76)	1
13	014125-1155-1	Vベルト (A30)	1	●	43	0572665-5114-1	ドロッパトリックボルト	2
14	014130-1156-1	スプロケット (16)	2		44	04013-50120	ヒラザガネ	1
15	014126-1159-1	ブラシ (ウエ、ゼンゴ)	2	●	45	014124-1182-1	コード (デンゲン)	1
16	014130-1157-1	スプロケット (16, ヘンシン)	1		46	014121-1183-1	スイッチ	1
17	014140-1133-1	テンショナーーム (ブラシ)	1		47	014124-1184-1	コード (スイッチ)	1
18	057533-5194-1	22ザガネ	3	φ22×φ10.5×t2.3	48	05511-50315	ワリビン	1
19	014311-1175-1	スプロケット (13)	2		49	057783-5125-1	キリカエスプリング	1
20	04612-00120	ジクサークリップ	3	S-12	50	014117-1132-1	チョウセツボルト	1
21	014125-1158-1	チエーン (106)	1	●	51	02014-50060	ナット	2
22	014125-1261-1	シャフト (オクリ)	1		52	014140-1160-1	アーム、アッシ (クラッチ)	1
23	014125-1167-1	ローリ (オクリ, サイブ)	4		53	014140-1163-1	アーム (クラッチ)	1
24	014125-1169-1	トメワ (K-12)	11		54	014115-2113-1	クラッチ (ワンウェイ)	1
25	014126-2137-1	ブラシ (ブッシュ)	4	●	55	09500-25356	オイルシール	2
26	014126-2136-1	ブッシュ (22)	4		56	014137-2131-1	ボス (ローラクラッチ)	1
27	01.6271-1135-1	ザガネ (23-14-1)	2	φ23×φ14×t1.0	57	014137-1265-1	シャフト (オクリ, R)	1
28	014137-1172-1	ザガネ (40-14-1.2)	2	φ40×φ14×t1.2	58	014137-1262-1	カーラー (40.7)	1
29	014140-1170-1	カナダ、アッシャ (クラッチ、コティ)	1	③③③③	59	05122-50825	アタマツキビン	1
30	014140-1168-1	カナダ (クラッチ、コティ)	1					

## 純正部品を使いましょう

補修用部品は、安心してご使用いただける純正部品をお買い求めください。  
市販類似品をお使いになりますと、機械の不調や、機械の寿命を短くする  
原因になります。

## 純正オプションを使いましょう

純正オプションは、一番よくマッチするように研究され、徹底した品質管理のもとで生産・出荷していますので、安心して使っていただけます。  
市販類似品をお使いになりますと、作業能率の低下や機械の寿命を短くする  
原因になります。

実り豊かな明日をひらく

株式会社 **スズテック**

〒321-0905 宇都宮市平出工業団地44-3  
代 表／TEL.028(664)1111 FAX.028(662)5592

品番 014140-2114-1